

評価シート(令和2年度分)

基本情報

施設名	背振少年自然の家・海の中道青少年海の家	指定管理者	あゆみらい福岡市自然の家共同事業体
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (評価期間は令和2年4月1日～令和3年3月31日)	所管課	こども未来局こども部こども健全育成課

1 業務の履行に関する評価

A～C

評価項目	評価	評価の理由
1 施設の運営	A	改善指示・指導の実績なし
2 施設等の維持管理	A	改善指示・指導の実績なし
3 事業の実施	C	利用者情報の管理に関する改善指導を行った。

2 サービスの質に関する評価

A～E

評価項目	評価	評価の理由
1 施設の利用状況 (1) 利用者数 (2) 収入 (3) 特に成果をあげた事項等		新型コロナウイルス感染症の影響が非常に大きく、評価を行うことが困難であるため、評価の対象外とする。
2 事業の実施状況 (1) 指定管理者企画事業の参加者数(達成率) (2) 指定管理者企画事業の参加者満足度 (3) 特に成果をあげた事項等	B	・企画事業の参加者数については、コロナ禍の影響で目標に達しなかった事業も多数あったが、背振少年自然の家の天体観測関連事業は多数の参加者を得た。 ・参加者満足度は、実施したほとんどの事業で目標値を上回り、非常に高い結果となった。 ・「一日自然教室」や「せふりこども天文教室」等を新たに企画・実施し、参加者から好評を得た。
3 利用者満足度 (1) 利用者アンケートの結果 (2) 利用者からの意見・苦情等への対応	A	・利用者満足度は、両施設とも非常に高かった。 ・意見や苦情等については、適宜、会議等で共有・検討を行い、改善に向けて取り組んでいる。
4 提案の実施状況 (1) 施設の設置目的を踏まえた管理運営方針 (2) 管理運営の実施体制 (3) 的確な管理運営のための取組 (4) 安全・安心 (5) 利用者に対するサービスの向上 (6) 事業の実施計画 (7) 学校利用への基本的な考え方 (8) 管理に要する経費 (9) 市の施策に寄与する取組等	B	新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかったものもあるが、全ての項目において提案の大部分が実施されている。

3 経済性・効率性に関する評価

A～C

評価項目	評価	評価の理由
1 収支の実績		新型コロナウイルス感染症の影響が非常に大きく、評価を行うことが困難であるため、評価の対象外とする。
2 経費の縮減	A	職員でも対応可能な設備の修繕や森林整備等の実施、電力調達先の変更等、積極的に経費節減に努めた。

4 その他施設の管理運営にあたり工夫し成果をあげた取組等(加点事項)

新型コロナウイルス感染症の影響により、年間を通じて中止となった自然教室等の代替事業として、出張自然教室やオンラインプログラム等の新たな事業を短期間で企画し、教育委員会や学校とも調整のうえ実施した。

5 指定管理業務における不適切な行為(減点事項)

指導状況	不適切な行為の内容	改善状況
文書による改善指導	イベントの参加申込者に送信すべき申込を受け付けた旨のメールを、誤って別の者に送信した。	新たにシステムを導入し、申込受付のメール送信を自動化した。

6 市による総合評価

上記1～5を踏まえ、下記の通り評価を行う。

B

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の臨時休所や市内小中学校の自然教室の中止、日々変化する感染状況など、通常とは大きく異なる環境の中で、利用者の安心・安全を第一に考えた感染症対策をしっかり講じるとともに、コロナ禍で施設としてできることを試行錯誤しながら、出張自然教室やオンライン配信など新たな取り組みを企画し、実行に移した。
利用者数は大きく減少したものの、施設職員の熱意や創意工夫が、施設利用者や出張自然教室等の事業を体験した子どもたちにも伝わり、高い満足度に繋がったものと評価する。

【総合評価】 A:非常に優れている B:優れている C:標準 D:少し劣っている E:劣っている

《評価基準・配点割合》

《項目別得点》

1 配点: 30 基準点: 21 最低: 9

A	改善指示・指導の実績無し	10点	23点
B	改善指示(口頭)の実績あり	7点	
C	改善指導(注意)の実績あり	3点	

2 2・3

配点: 50 基準点: 30 最低: 10

A	非常に優れている	25点	45点
B	優れている	20点	
C	標準	15点	
D	少し劣っている	10点	
E	非常に劣っている	5点	

2 4

配点: 25 基準点: 15 最低: 5

A	全て実施	25点	20点
B	ほとんど実施	20点	
C	概ね実施	15点	
D	実施が不十分	10点	
E	極めて不十分	5点	

3 配点: 10 基準点: 7 最低: 3

A	優れている	10点	10点
B	標準	7点	
C	劣っている	3点	

4

特筆すべき成果1項目につき 10点加算
評価項目数... 1項目

10点

5

業務の停止・改善指導等の実績による減点

▲10点

6 配点: 115 基準点: 73 最低: 27

A	115点以上	全ての項目の評価が「優れている」以上	98点
B	84点 ~ 114点	「A」と「C」の間	
C	63点 ~ 83点	基準点(全ての項目の評価が「標準」)±15%	
D	28点 ~ 62点	「C」と「E」の間	
E	27点以下	全ての項目の評価が「劣っている」以下	